

**【CSVファイル添付方式】チェック一覧(令和元年10月時点に追加したチェック項目以外)**

項目名		チェック内容	
<b>媒体管理レコード</b>			
1	提出元ID(郡市区符号/予備2)	相関	「提出元ID(都道府県コード/予備1)」が省略されている場合、省略されていること
		相関	「提出元ID(都道府県コード/予備1)」が入力されている場合、入力されていること
2	(レコード共通)	相関	全レコード内で有効なレコードが1件以上存在すること
		相関	レコードの項目数が媒体仕様書に記載の項目数(※媒体仕様書に記載の媒体管理レコードの項目数は6。)であること
<b>事業所識別符号</b>			
3	事業所識別符号	単項目	'[kanri]'であること
<b>事業所数情報</b>			
4	予備/社会保険労務士名	相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも入力されている場合、省略されていること
		相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも省略されている場合、入力されていること
		相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも省略されている場合、25バイト以内であること
		相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも省略されている場合、姓名間にスペースが入力されていること
5	事業所情報数	相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも入力されている場合、事業所情報数が1であること
		相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも省略されている場合、事業所情報数が1~999であること
6	(レコード共通)	相関	レコードの項目数が媒体仕様書に記載の項目数(※媒体仕様書に記載の事業所数情報の項目数は2)であること
<b>事業所情報</b>			
7	事業所整理記号(都道府県コード)	相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも入力されている場合、媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と等しいこと
8	事業所整理記号(郡市区符号)	相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも入力されている場合、媒体管理レコードの提出元ID(郡市区符号/予備2)と等しいこと
9	事業所整理記号(事業所記号)	相関	媒体管理レコードの提出元ID(都道府県コード/予備1)と提出元ID(郡市区符号/予備2)がいずれも入力されている場合、媒体管理レコードの提出元ID(事業所記号/社会保険労務士登録番号)と等しいこと
10	(レコード共通)	相関	レコードの項目数が媒体仕様書に記載の項目数(※媒体仕様書に記載の事業所数情報の項目数は12)であること
		相関	事業所数情報の事業所情報数以上(※事業所数情報の事業所情報数を超過した分の事業所情報は無効レコードとして扱われる。)の事業所情報が存在すること
		相関	事業所情報が1000事業所以上収録されていないこと
<b>データ識別符号</b>			
11	データ識別符号	単項目	'[data]'であること

	項目名	チェック内容	
<b>データレコード</b>			
12	(レコード共通)	相関	データ識別符号[data]以降に有効なレコードが存在すること
		相関	最終のデータレコードが<CR><LF>、もしくは<CR><LF><EOF>で終了していること
		相関	データレコードの様式コードが、媒体仕様書に記載の様式コード(※取得:“2200700”、喪失:“2201700”、算定:“2225700”、月変:“2221700”、賞与:“2265700”、異動:“2202700”、国年3号:“4300700”)の中に存在すること
		相関	レコードの項目数が媒体仕様書に記載の項目数(※取得:33項目、喪失:27項目、算定:53項目、月変:49項目、賞与:21項目、異動:123項目、国年3号:51項目)であること
		相関	データレコードの事業所整理記号(都道府県コード、郡市区符号、事業所記号)と等しい事業所情報レコードの事業所整理記号(都道府県コード、郡市区符号、事業所記号)が存在すること
		相関	データレコードの様式コードが“2200700”(資格取得)の場合、データレコードの事業所整理記号(都道府県コード、郡市区符号、事業所記号)と事業所番号の組と等しい事業所情報レコードの事業所整理記号(都道府県コード、郡市区符号、事業所記号)と事業所番号の組が存在すること
		相関	データレコードの様式コードが“2200700”(資格取得)かつ、1番目のレコードの被保険者整理番号が省略されている場合、2番目以降のレコードも被保険者整理番号が省略されていること
		相関	データレコードの様式コードが“2200700”(資格取得)かつ、1番目のレコードの被保険者整理番号が入力されている場合、2番目以降のレコードも被保険者整理番号が入力されていること
		相関	データレコードが100000件以上収録されていないこと
		相関	データレコード件数が総括票に記載の件数と等しいこと
		相関	エラー件数(※エラー件数は、総括票のエラーにより作成された修正指示書出力件数とCSVファイルのエラーにより作成された修正指示書出力件数の合計。)が2000件を超過しないこと
		相関	1データレコード毎に改行コード(CRLF)で区切られていること